

田呈媛 博士学位申請リサイタル



田呈媛 (てん・でいえん) Flute

中国・瀋陽出身。瀋陽音楽学院フルート専攻を卒業。元黄河科技大学音楽学院フルート科講師。京都市立芸術大学大学院研究留学生として来日後、同大学院音楽研究科修士課程を修了、大学院賞受賞。現在、同博士課程に在籍中。ソリスト・アソシエイトコンサート(京都)・期待音大生によるアフタヌーンコンサート(東京)・第4回アジアフルート連盟コングレス(東京)・Partnership in Saving Laguna de Bay, Special Concert in Phillipines・国際現代音楽祭(京都)・上海同濟大学第1回国際フルートコングレス(中国)・関渡芸術祭(台湾)などに出演。中国の南京・瀋陽・ハルビン・太原・成都・上海各地でリサイタルを開催。現在、関西、四国、北海道で定期的に演奏活動を行っている。音楽を通じた様々な文化交流活動に積極的に取り組み、国際交流と地域連携のため、心のつながりの架け橋になることを目指している。



Program 黄安倫／舞詩

Huang Anlun / Poem for dancers

テルシャック／コンサート・アレグロ

Terschak, Adolf / Allegro de Concerto Op. 147

江文也／祭典奏鳴曲

Koh Bunya / Sonata Festosa Op. 17

ヒンデミット／フルートソナタ

Hindemith, Paul / Flute Sonata

イベール／フルートコンチェルト

Ibert, Jacques / Flute Concerto

共演：京芸有志オーケストラ

フルート

中国長笛物語

2016年12月14日(水)

18:30開場 19:00開演

京都市立芸術大学講堂 (入場無料)

河合珠江 (かわい・たまえ) Piano

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院修士課程を最優秀で修了し、修了時に大学院賞受賞。その後、同博士課程においてJ. L. ドゥシーグについての研究を行い、博士号を取得した。2008年より毎年ソロ・リサイタルを開催。初期パロックから現代まで幅広いレパートリーをもつ。2012年6月、朗読とピアノによる音楽劇「君を待つ カミラとヤナーチェク」や、同年12月、オール・チェコ・プログラムによるリサイタルを成功させた。2014年6月には、初めて自身が脚本を執筆した音楽劇「初恋—ヨゼフィーナヒドヴォジャーク ペトロフが奏でる愛の詩」を名優・栗塚旭氏の朗読とともに上演した。邦人作曲家の作品も積極的に取り組み、2015年10月には、静岡文化芸術大学にて、レクチャーコンサートを行い、好評をえた。これまでに、ソロCD アルバム「愛の哀歌」、iTunes他よりソロ・アルバム「Souvenirs d'enfance (幼年時代の思い出)」をリリースしている。大阪、京都を中心に、海外ではチェコや中国各地で多数の演奏会に出演。ソロのほか伴奏や室内楽、新曲初演、朗読とのコラボレーション、録音、テレビ・ラジオ番組への出演、レクチャー、音楽雑誌への執筆等、幅広い活動を行っている。

<https://sites.google.com/site/bohemianms/>



仙崎和男 (せんざき・かずお) Conductor

1967年京都市立堀川高校音楽科(現・京都市立京都堀川音楽高校)を卒業と同時に、京都市交響楽団に入団。以来、独奏者、室内楽奏者としても各地で活躍を続けている。1975年フランスにてポール・オンニュ氏の指導を受ける。1979年から母校である堀川高校音楽科の講師を務め、多数のプロ奏者を育成。2006年3月まで京都市交響楽団首席ファゴット奏者を務め退団。現在、京都市立京都堀川音楽高校、華頂女子高校音楽科、早稻田撰陵高校吹奏楽コースの講師を務める。ソロでの演奏会、管弦八重奏団「京都ラビッシュアンサンブル」、ピアノ・オーボエ・ファゴットによる「トリオ・クラシコ」、和洋音楽ユニット「すばる」などのメンバーとして活発な活動を続けている。ムジカA国際音楽協会会長。2005年度藤堂音楽賞受賞。2007年度&2011年度京都芸術祭京都府知事賞受賞。

お問い合わせ

TEL 075-334-2222 音楽教務担当
(平日 8:30~17:15)

会場へのアクセス

京都市立芸術大学

京都市西京区大枝沓掛町 13-6

JR桂川駅・阪急洛西口駅から
京阪京都交通バス 11A系統(京都成章高校前行き)
に乗車、芸大前(約15分)で下車。
バス停から徒歩ですぐ。